



2026年12月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月7日

上場会社名 ソースネクスト株式会社

上場取引所

東

コード番号 4344

URL <https://sourcenext.co.jp>

代表者（役職名） 代表取締役社長 兼 CEO

（氏名） 松田 憲幸

問合せ先責任者（役職名） 取締役 兼 CFO

（氏名） 青山 文彦

TEL 03-5797-7165

半期報告書提出予定日 2026年8月7日

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有（証券アナリスト、機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年12月期第2四半期（中間期）の連結業績（2026年1月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年12月期中間期	5,364	—	△805	—	△867	—	△775	—
2025年12月期中間期	5,916	14.1	△985	—	△1,128	—	△764	—

（注）包括利益 2026年12月期中間期 △1,156百万円（—％） 2025年12月期中間期 △1,053百万円（—％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期中間期	△5.61	—
2025年12月期中間期	△5.53	—

（注）当社は、2025年12月期より、決算期を3月31日から12月31日へ変更しました。これに伴い、中間連結会計期間は以下となり比較対象期間が異なるため、対前期増減率は記載しておりません。

・2026年12月期中間期：2026年1月1日から2026年6月30日

・2025年12月期中間期：2025年4月1日から2025年9月30日

〔参考〕以下の％表示（調整後増減率）は、前年同期実績を2025年1月1日から2025年6月30日とした増減率です。

売上高 営業利益 経常利益 親会社株主に帰属する中間純利益（単位：百万円）
5,515 △2.7％ △2,014 —％ △2,619 —％ △2,621 —％

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2026年12月期中間期	12,815	5,835	36.9	34.15
2025年12月期	14,544	6,787	38.3	40.33

（参考）自己資本 2026年12月期中間期 4,723百万円 2025年12月期 5,577百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年12月期	—	0.00	—	—	—
2026年12月期（予想）	—	—	—	—	—

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年12月期の連結業績予想（2026年1月1日～2026年12月31日）

2026年12月期の連結業績予想につきましては、現時点で精度の高い業績予想算定が困難なことから、引き続き非開示とさせていただきます。

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 社(社名) 、除外 社(社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年12月期中間期	139,115,100株	2025年12月期	139,115,100株
② 期末自己株式数	2026年12月期中間期	800,124株	2025年12月期	800,112株
③ 期中平均株式数(中間期)	2026年12月期中間期	138,314,980株	2025年12月期中間期	138,310,188株

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- (1) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- (2) 決算説明資料は、本日8月7日に、速やかに当社ホームページに掲載いたします。
(当社ホームページURL) <https://sourcenext.co.jp/ir/library/settlement>

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
(中間連結損益計算書)	6
(中間連結包括利益計算書)	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当中間決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

前連結会計年度より、当社の決算期（事業年度の末日）は、3月31日から12月31日に変更となりました。前中間連結会計期間と当中間連結会計期間で対象期間が異なりますが、参考情報として調整後前年同期（1月1日～6月30日）に対する増減率を記載しています。

当中間連結会計期間の売上高は53億64百万円（調整後前年同期比2.7%減）と、米国政策の見直しにより米国における「ポケットーク」の販売が減少したことなどの影響を受け、減収となりました。一方で、前期は「ポケットーク」旧製品の端末について評価損を計上しましたが、当期は評価損の対象となる資産がなかったことにより、売上原価が大幅に改善し、売上総利益は28億30百万円（調整後前年同期比30.7%増）となりました。

販売費及び一般管理費につきましては、グループ全体で固定費を見直した結果、36億36百万円（調整後前年同期比13.0%減）となりました。以上の結果、当中間連結会計期間の営業損失は8億5百万円（調整後前年同期営業損失20億14百万円）、経常損失は8億67百万円（調整後前年同期経常損失26億19百万円）、税金等調整前中間純損失は9億64百万円（調整後前年同期税金等調整前中間純損失29億90百万円）となりました。また、非支配株主に帰属する中間純損失1億92百万円を計上した結果、親会社株主に帰属する中間純損失は7億75百万円（調整後前年同期親会社株主に帰属する中間純損失26億21百万円）となり、損失幅は縮小し、収益性の改善が順調に進んでいます。

当中間連結会計期間の業績結果は、以下の通りです。

（単位：百万円）

	2025年12月期 調整後前年同期	2026年12月期 第2四半期（累計）	前年同期比	
			増減金額	増減率
売上高	5,515	5,364	△151	△2.7%
営業損失	△2,014	△805	1,209	-
営業利益率	△36.5%	△15.0%	-	21.5pt
経常損失	△2,619	△867	1,752	-
経常利益率	△47.5%	△16.2%	-	31.3pt
中間純損失	△2,621	△775	1,845	-
中間純利益率	△47.5%	△14.5%	-	33.0pt

注）1. 中間純損失＝親会社株主に帰属する中間純損失

2. 調整後前年同期＝2025年1月1日から6月30日までの6ヶ月間累計

当社グループはソフトウェア及びハードウェア製品の企画・開発・販売及びその他のサービス事業の単一セグメントです。各販売チャネルの営業概況は以下の通りです。

（単位：百万円）

	2025年12月期 調整後前年同期	2026年12月期 第2四半期（累計）	前年同期比	
			増減金額	増減率
オンラインショップ	2,260	2,750	489	21.7%
法人営業	1,354	1,269	△85	△6.3%
海外等	1,180	837	△342	△29.1%
家電量販店	720	508	△212	△29.5%

オンラインショップ：当社直販サイト及びAmazonなどの国内ウェブサイトにおける販売
海外等：米国や欧州の当社孫会社における「ポケットーク」の販売

法人営業：法人向けの販売
家電量販店：全国の家電量販店での販売

ア) オンラインショップ

当社直販サイト及びAmazon等の国内ウェブサイトにおけるオンラインショップでの販売が、引き続き堅調に推移いたしました。取扱製品数の拡充などにより、ハードウェア製品やその他のソフトウェアなどの販売が好調に推移したことにより、売上高は27億50百万円(調整後前年同期比21.7%増)と、当チャネルの成長を牽引しました。

イ) 法人営業

法人営業では、「いきなりPDF」や「Meeting Owl」などの法人向け商材が堅調に推移しました。特に、「いきなりPDF」は自治体向けの受注が順調に増加しました。一方で、大手通信キャリアのサービス縮小の影響を受けスマートフォンアプリケーションのサブスクリプション型サービスが低調だったことで、売上高は12億69百万円(調整後前年同期比6.3%減)となりました。

ウ) 海外等

海外チャネルは、米国政策の見直しにより米国における「ポケットーク」の売上高が減少した影響で、売上高は8億37百万円(調整後前年同期比29.1%減)となりました。一方で、米国・欧州事業ともに、事業フェーズに応じた販売体制・人員体制・プロモーション投資等の見直しを進め、収益性を重視した経営体制への移行を進めております。欧州事業につきましては、当社孫会社であるPOCKETALK B.V.が2026年1～6月において、初の営業利益半期黒字化を達成いたしました。

エ) 家電量販店

家電量販店では、スマートリング「Oura Ring」などのハードウェアの販売が好調に推移しました。一方で、前期に発生したWindows11への移行に係る特需の反動によるソフトウェア製品の販売減少などの影響を受け、売上高は5億8百万円(調整後前年同期比29.5%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末と比較し17億29百万円減少し、128億15百万円となりました。主な要因は、運転資金の活用や短期借入金の返済等に伴う現金及び預金の減少3億46百万円、ロゼッタストーンの事業譲渡に伴う契約関連無形資産の減少4億57百万円などによるものです。

負債は、前連結会計年度末と比較し7億77百万円減少し、69億79百万円となりました。主な要因は、短期借入金の返済等による流動負債の減少です。

経営の安定性を示す自己資本比率は、当中間連結会計期間末において36.9%(前連結会計年度末38.3%)となり、前連結会計年度末と同水準を維持しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年12月期の連結業績予想につきましては、現時点で精度の高い業績予想算定が困難なことから、引き続き非開示とさせていただきます。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当中間連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,918,066	4,571,177
売掛金	1,592,216	1,157,961
商品及び製品	2,953,520	2,642,154
原材料及び貯蔵品	50,322	44,029
前渡金	410,696	232,235
未収還付法人税等	668	-
その他	379,201	326,342
貸倒引当金	△1,870	△1,448
流動資産合計	10,302,820	8,972,452
固定資産		
有形固定資産		
有形固定資産	289,290	317,688
減価償却累計額	△164,408	△207,364
有形固定資産合計	124,882	110,323
無形固定資産		
ソフトウェア	1,201,002	1,059,543
のれん	-	270,074
契約関連無形資産	457,201	-
その他	45,281	319,838
無形固定資産合計	1,703,486	1,649,456
投資その他の資産		
投資有価証券	2,372,989	2,054,336
その他	40,764	28,803
投資その他の資産合計	2,413,754	2,083,140
固定資産合計	4,242,123	3,842,921
資産合計	14,544,943	12,815,373

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当中間連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	461,758	455,874
短期借入金	3,100,000	2,600,000
1年内返済予定の長期借入金	318,912	291,024
未払金	936,768	743,800
未払法人税等	35,900	33,605
前受収益	607,352	564,151
賞与引当金	8,707	-
その他	453,178	326,454
流動負債合計	5,922,576	5,014,911
固定負債		
社債	-	250,000
長期借入金	1,314,164	1,243,108
長期前受収益	451,473	420,805
繰延税金負債	23,759	7,862
その他	45,446	42,947
固定負債合計	1,834,844	1,964,723
負債合計	7,757,421	6,979,635
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,009,527	4,009,527
資本剰余金	11,596,643	11,693,808
利益剰余金	△10,085,337	△10,861,303
自己株式	△163,142	△163,144
株主資本合計	5,357,690	4,678,887
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	49,376	△145,830
為替換算調整勘定	170,832	190,394
その他の包括利益累計額合計	220,208	44,563
新株予約権	497,202	551,900
非支配株主持分	712,420	560,386
純資産合計	6,787,522	5,835,738
負債純資産合計	14,544,943	12,815,373

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年6月30日)
売上高	5,916,839	5,364,828
売上原価	2,806,877	2,534,345
売上総利益	3,109,961	2,830,483
販売費及び一般管理費	4,095,658	3,636,418
営業損失(△)	△985,697	△805,935
営業外収益		
受取利息	8,326	9,081
受取配当金	500	500
為替差益	5,950	115,898
匿名組合投資利益	-	34,510
利子補給金	3,859	1,595
その他	1,877	4,928
営業外収益合計	20,513	166,514
営業外費用		
支払利息	42,834	57,626
持分法による投資損失	119,917	123,480
匿名組合投資損失	-	45,201
その他	75	1,374
営業外費用合計	162,828	227,683
経常損失(△)	△1,128,012	△867,104
特別利益		
新株予約権戻入益	20,391	15,541
特別利益合計	20,391	15,541
特別損失		
事業構造改善費用	-	100,194
事業譲渡損	-	12,920
特別損失合計	-	113,114
税金等調整前中間純損失(△)	△1,107,621	△964,677
法人税、住民税及び事業税	4,874	3,670
法人税等合計	4,874	3,670
中間純損失(△)	△1,112,495	△968,347
非支配株主に帰属する中間純損失(△)	△347,941	△192,381
親会社株主に帰属する中間純損失(△)	△764,554	△775,966

（中間連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年1月1日 至 2026年6月30日）
中間純損失（△）	△1,112,495	△968,347
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	98,052	△195,207
為替換算調整勘定	△38,966	7,074
その他の包括利益合計	59,085	△188,133
中間包括利益	△1,053,409	△1,156,481
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	△692,044	△951,611
非支配株主に係る中間包括利益	△361,365	△204,869

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純損失(△)	△1,107,621	△964,677
減価償却費	219,921	173,194
ソフトウェア償却費	544,062	160,697
のれん償却額	—	18,004
株式報酬費用	51,970	56,524
商標権償却費	1,812	150
貸倒引当金の増減額(△は減少)	260	△1,182
賞与引当金の増減額(△は減少)	67,191	△8,707
受取利息及び受取配当金	△8,826	△9,581
支払利息	42,834	57,626
持分法による投資損益(△は益)	119,917	123,480
新株予約権戻入益	△20,391	△15,541
事業構造改善費用	—	100,194
事業譲渡損益(△は益)	—	12,920
売上債権の増減額(△は増加)	33,229	439,266
棚卸資産の増減額(△は増加)	△65,663	345,209
前渡金の増減額(△は増加)	△66,669	16,222
仕入債務の増減額(△は減少)	△29,617	△3,594
未払金の増減額(△は減少)	39,829	△171,150
前受収益の増減額(△は減少)	107,353	△38,219
長期前受収益の増減額(△は減少)	61,130	△30,668
未払又は未収消費税等の増減額	136,901	△28,926
その他	77,896	△156,807
小計	205,523	74,432
利息及び配当金の受取額	9,083	9,601
利息の支払額	△41,683	△57,173
法人税等の支払額	△6,734	△5,225
法人税等の還付額	626	668
事業構造改善費用の支払額	—	△18,611
営業活動によるキャッシュ・フロー	166,815	3,691
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△9,090	△50,261
ソフトウェアの取得による支出	△606,507	△434,959
投資有価証券の売却による収入	—	19,800
事業譲受による支出	—	△288,079
事業譲渡による収入	—	540,273
敷金及び保証金の差入による支出	△25,222	—
敷金及び保証金の回収による収入	—	13,549
貸付けによる支出	—	△180,000
貸付金の回収による収入	—	180,000
その他	—	△3,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△640,821	△202,676

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年1月1日 至 2026年6月30日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△500,000	△500,000
長期借入れによる収入	—	50,000
長期借入金の返済による支出	△297,156	△148,944
社債の発行による収入	—	250,000
自己株式の取得による支出	—	△1
非支配株主からの払込みによる収入	—	149,825
財務活動によるキャッシュ・フロー	△797,156	△199,120
現金及び現金同等物に係る換算差額	14,816	45,386
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△1,256,345	△352,719
現金及び現金同等物の期首残高	5,858,654	4,761,506
現金及び現金同等物の中間期末残高	4,602,309	4,408,787

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。